

水稻作況試験情報 【平成 30 年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（7月30日現在）

6月下旬以降、最高・最低気温ともに、概ね平年に比べ高く推移した。6月6半旬から7月2半旬は降水量が多く日照時間が平年に比べ少なかった。田植40日後の生育は、コシカ、ヒノカ、おいでまいは3品種とも、過去平均値に比べ草丈はやや短く、茎数・主稈葉数は、多かった。

1. 作況試験の方法

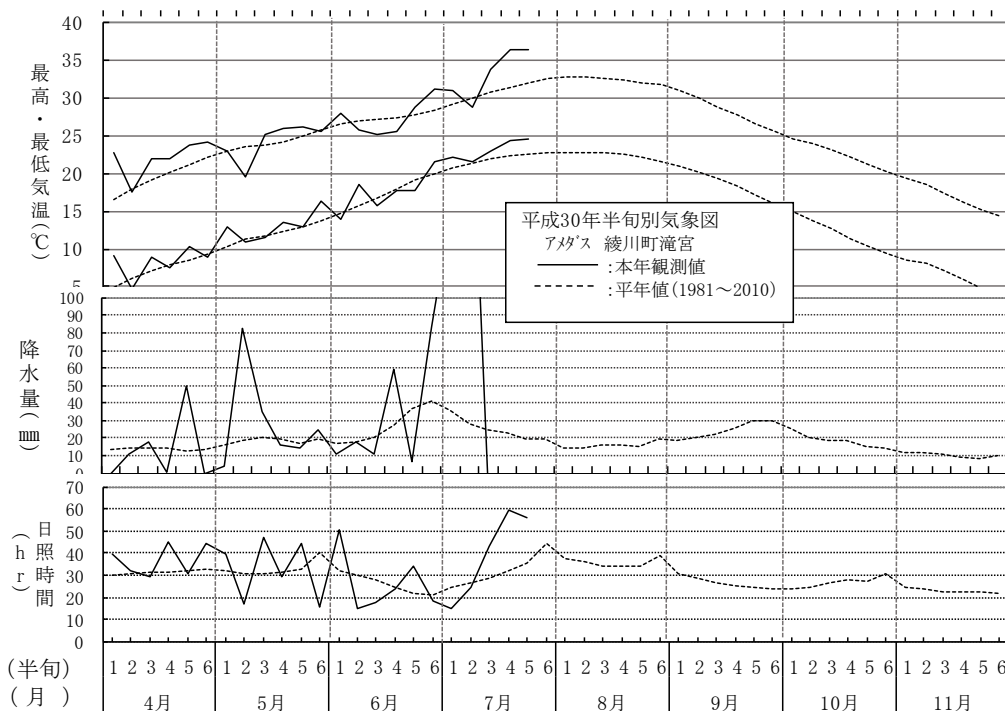
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：5月30日 移植期：6月20日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5株/m²（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ（予定）	穂肥Ⅱ（予定）
コシヒカリ	0.3	0.15	0.10
ヒノヒカリ	0.5	0.25	0.15
おいでまい	0.5	0.25	0.15

- 6) 使用肥料：化成肥料（N：P₂O₅：K₂O＝14：10：12%）
- 7) 1区面積及び区制 1区250m²（コシカ500m²）、2反復

2. 具体的データ

平成30年産水稻 気象表（7月5半旬まで）



平成30年度 水稲作況試験生育調査結果

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時 (6/20)	草丈(cm)	15.2	13.4	1.8	12.6	11.8	0.8	12.0	12.0	0.0
	主稈葉数(枚)	2.3	2.5	▲0.2	2.6	2.6	0.0	2.6	2.6	0.0
田植20日後 (7/10)	草丈(cm)	44.8	35.0	9.8	33.8	29.2	4.6	36.2	32.5	3.7
	茎数(本/m ²)	196	239	▲18 %	202	249	▲19 %	260	261	0 %
	主稈葉数(枚)	7.3	7.3	0.0	7.5	7.3	0.2	7.8	7.6	0.2
田植30日後 (7/20)	草丈(cm)	55.3	54.2	1.1	43.5	46.1	▲2.6	41.5	45.1	▲3.6
	茎数(本/m ²)	651	529	23 %	634	534	19 %	795	602	32 %
	主稈葉数(枚)	10.1	9.7	0.4	10.3	9.6	0.7	10.8	10.1	0.7
田植40日後 (7/30)	草丈(cm)	70.9	73.1	▲2.2	63.2	64.4	▲1.2	60.8	62.2	▲1.4
	茎数(本/m ²)	671	539	24 %	669	561	19 %	867	660	31 %
	主稈葉数(枚)	11.9	11.2	0.7	11.9	11.0	0.9	12.7	11.8	0.9
播種期(月/日)		5/30	5/30	0	5/30	5/30	0	5/30	5/30	0
移植期(月/日)		6/20	6/20	0	6/20	6/20	0	6/20	6/20	0
幼穂形成始期(月/日)		7/28	7/27	1		8/6			8/8	
出穂期(月/日)			8/15			8/27			8/28	
主稈止葉葉位(枚)										
穂数(本/m ²)				%			%			%
稈長(cm)										
穂長(cm)										
成熟期(月/日)										

注1)コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2)茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。